

2022年7月20日

報道関係者各位

エバーグリーン・リテイリングによる 豊岡市への「地産再エネ由来電力」供給開始のお知らせ

兵庫県豊岡市
エバーグリーン・リテイリング株式会社

イーレックス株式会社のグループ会社であるエバーグリーン・リテイリング株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：田中 稔道、以下「EGR」という）は、兵庫県豊岡市（市長：関貴 久仁郎、以下「豊岡市」という）が所有する五荘地区コミュニティセンターに対し、電力の地産地消を進めるため、地域の再生可能エネルギー由来の電力供給を開始したことを下記の通りお知らせいたします。



豊岡市



記

EGR は、「再エネをもっと身近に、グリーンが当たり前の社会を」の経営理念及び、イーレックスグループの~持続可能な社会の実現のために~「再生可能エネルギーをコアに電力新時代の先駆者になる」というビジョンのもと、経済合理性を追求しながら、再生可能エネルギーを基軸にして、国内外の事業を取り組んでおります。自社での供給力確保を背景に、CO2 フリープランをはじめとした脱炭素社会の実現に向けたサービスを提供しております。

豊岡市は^{※1}「2050年までに二酸化炭素の排出を「実質ゼロ」を目指して、「ゼロカーボンシティ」を表明し、再生可能エネルギーの導入や公共施設の脱炭素化を進めています。さらに、同市は「豊岡市生物多様性地域戦略」を策定しているほか、「豊岡市プラスチックごみ削減対策実行計画」を策定し、「2030年までに使い捨てプラスチックごみをゼロにする」を掲げる等多岐にわたった環境保全にも取り組んでおります。

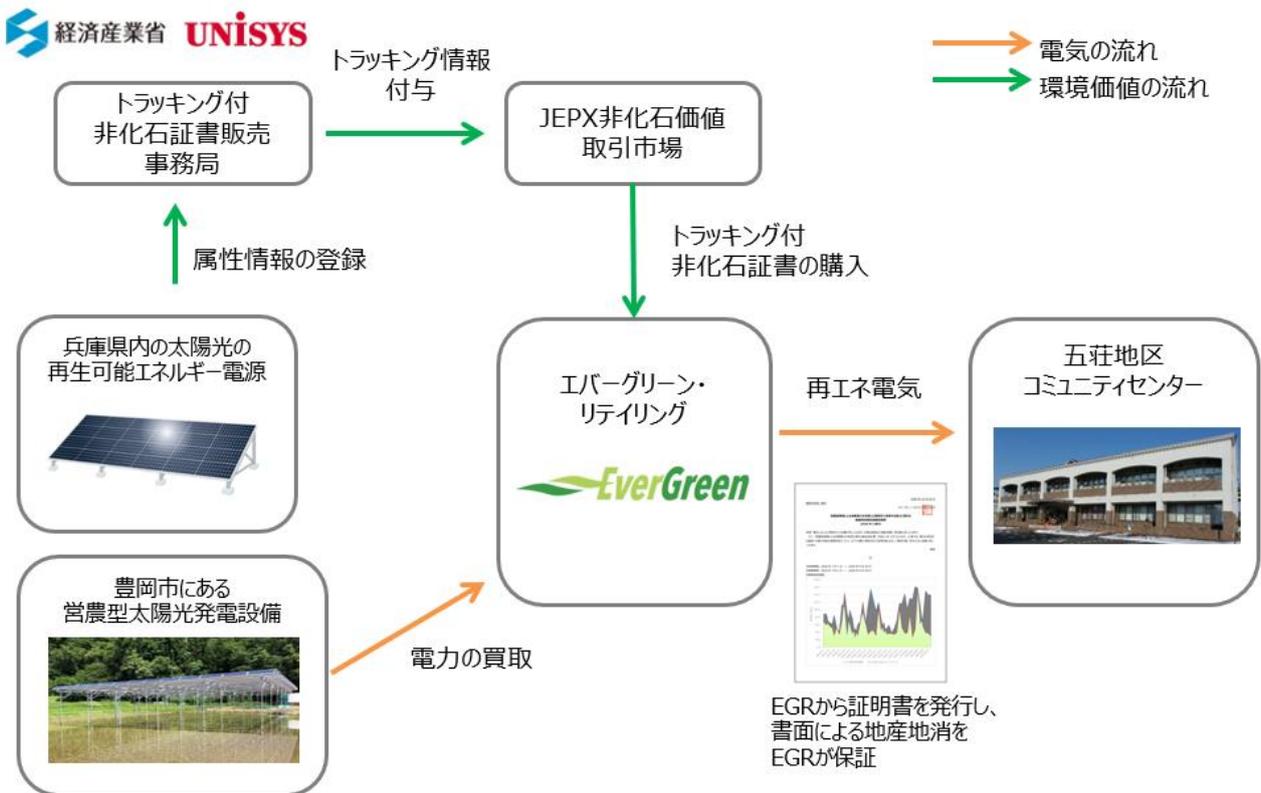
本取組は、EGR が豊岡市にある太陽光発電設備からの再エネ由来の電力（^{※2}非 FIT）を買い取り、その電力を豊岡市が所有する施設へ供給することにより、豊岡市での再エネ由来の電力利用率の向上を目指すものです。また、EGR は、再生可能エネルギー電源にトラッキング付非化石証書を付加することにより、実質再生可能エネルギー比率 100%の電力を供給致します。

また、本取組みは、豊岡市における再エネ由来の電力導入向上のため、豊岡市、EGR 両者合意のもと、試験的に行うものであります。

※1 温室効果ガスである二酸化炭素の人為的な発生源による排出量と、森林等の吸収源による除去量との間の均衡を達成すること。

※2 再生可能エネルギー源を用いて発電された電気を、国が定める価格で電気事業者が一定期間買い取ること
を義務付けた制度を固定価格買取制度（FIT法）と言います。固定価格買取制度を利用していない再生可能エ
ネルギー源を、発電事業者から直接電気事業者が買い取りを行う事を非 FIT と呼んでおります。国民負担が発生
しない点が特徴となります。

【供給スキーム図】



今後も両者は、電力の地産地消に向けた取組みを進めることにより、将来に向けた脱炭素社会の実現に貢献してまいります。



■エバーグリーン・リテイリング株式会社概要

社名 : エバーグリーン・リテイリング株式会社

所在地 : 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン 14階

代表者 : 田中 稔道

事業内容 : 小売電力事業、省エネルギー関連事業等

資本金 : 4億円(2022年3月現在)

設立日 : 2020年7月1日

株主 : エバーグリーン・マーケティング株式会社(出資比率100%)

■報道関係者お問い合わせ先

・豊岡市 市民生活部 生活環境課 地球温暖化防止対策室

TEL : 0796-21-9136 e-mail : ondankaboushi@city.toyooka.lg.jp

・イーレックスグループ IR 広報部

TEL : 03-3243-1167 e-mail : pr.info@erex.co.jp